

不祥事根絶に向けた取組の徹底について

日立市立坂本東小学校

学校教育は、児童、保護者、地域からの信用・信頼で成り立つものです。教職員による不祥事は、その信用・信頼を失うことであり、絶対にあってはならないことです。

本校では、全職員が共通の認識を目指して日々の教育実践に取り組み、児童、保護者、地域から信頼される学校となるため、下記のように取り組んでいます。

1 目 標

- (1) 教職員としての仕事に対する誇りの向上
- (2) 「自分事として考える」当事者意識の強化
- (3) 人権意識をもったコンプライアンス意識の向上
- (4) 不祥事防止の具体的な対策の共有
- (5) 被害者を作らないための学校の組織力向上と強化

2 具体的な取組

(1) 校内研修の定期的実施

不祥事は、飲酒運転、情報漏洩、交通事故、わいせつ、体罰、公金不正処理等、多岐にわたる。これらの各事案について、月毎に担当者を決め、職員研修を実施している。グループ討議やロールプレイング等の手法を取り入れ、一人一人が自分事として捉え具体的な防止策を互いに提案するようにしている。

(2) 不祥事チェックリストによる定期的な点検

不祥事の原因、自分の行動・意識に問題がないかを職員が各自、チェックして把握していく必要がある。そのためにチェックリストを活用し、定期的に点検を行っている。

(3) 不祥事関連の通知文や記事等を利用した事例の共有

県教委、市教委からの通知文や「One IBARAKI」、新聞記事等から不祥事の内容と対象職員の処分内容等について取り上げ、それを職員自身や自校の問題に置き換えて考え、具体的な防止策を職員会議や研修会で話し合っている。

(4) 管理職による面談と支援

職員の悩みやストレスが不祥事の要因にならないよう、管理職が人事評価面談や日頃の会話を通して、解決法を助言したり相談にのったりするなど、支援をしている。また、悩みを一人で抱え込まない、気軽に相談できる、愚痴がこぼせる「風通しのよい」職場風土づくりを目指している。

職員一丸となって、今後も不祥事根絶に取り組みます。そして、自分の学校から不祥事が起きないように、職員一人一人が自覚し、職責を果たしていきます。

令和7年度 コンプライアンス 年間研修計画

職員会議時 10～15分程度

坂本東小学校

月	日	研修内容	担当学年等	備考
4	25	コンプライアンスについて 信頼される教員とは	教頭	コンプライアンス ファイル配付 資料準備 35部
5	19	保護者対応と接遇	校長・教頭	コンプライアンス 資料準備 35部
6	23	個人情報漏洩	教務部	コンプライアンス 資料準備 35部
7	18	飲酒運転の根絶	3年	コンプライアンス 資料準備 35部
8	19	公金等の不正処理の根絶	特別支援	コンプライアンス 資料準備 35部
9	22	体罰・不適切な指導の根絶	1年	コンプライアンス 資料準備 35部
10	20	ハラスメントの未然防止	2年	コンプライアンス 資料準備 35部
11	17	わいせつ行為の根絶	特別支援	コンプライアンス 資料準備 35部
12	25	窃盗・盗撮の防止	5年	コンプライアンス 資料準備 35部
1	19	交通事故・交通義務違反の根絶	6年	コンプライアンス 資料準備 35部
2	24	公金等の不正処理の根絶	4年	コンプライアンス 資料準備 35部
3	16	まとめ	校長	コンプライアンス 資料準備 35部

※ 資料準備とある研修は、職員会議までに資料を準備してください。

※ 提案する前に、教頭までご相談ください。